



フクロウ 福老便り

フクロウは智慧の神様
そして 森の守り神…
光の森にフクロウあり



CARE VILLAGE ケアビレッジ光の森 ■〒963-0665 郡山市横川町字遠後 50-1 TEL024-956-8100
発行：ケアビレッジ光の森編集室

光の森秋まつり

介護老人保健施設 光の森

10月3日から3日間、光の森秋まつりを開催しました。今年も規模を縮小し、施設内での開催でした。太鼓や笛の音に合わせて登場したお神輿で元気よくスタートした後は、利用者の皆さんにお祭りの雰囲気を楽しんでいただこうと準備した「段ボールフリスビー」や「千本引き」の出店まわりです。お目当ての景品が当たって喜ばれている姿が見受けられ、とても嬉しかったです。職員によるダンスやひょっとこ踊りで大笑いして、利用者の皆さんの手形で作ったアート作品で感動。栄養士の天ぷら饅頭の実演は「温かくて美味しい」と大好評でした。コロナ禍で各階ホールに分かれての開催でしたが全員参加のイベントが出来たこと、利用者の皆さんの笑顔がたくさんで、大成功の秋まつりでした。



紅丘祭

特別養護老人ホーム 光の森の丘

10月16日秋晴れの中、紅丘祭が開催されました。各ユニットごとの出し物やお神輿の余興で大盛り上がり！外出しての紅葉ツアーができない分、ホール内に紅葉スポットを作り写真撮影も行いました。利用者様が一枚ずつ紅葉の葉を貼り付け色鮮やかな素敵な木が完成しました。また、食べる事が一番の楽しみとおっしゃる方が多く、職員手作りの豚汁を皆さま美味しく召し上がっていました。



がっていました。一口食べて「味がお店に出せるほど絶品だ」と太鼓判を押してくださいました。今年のテーマの“コロナに負けず笑顔の秋祭り”が大成功し、思い出に残る一日を過ごしていただきました。

＜敬老会特集＞

特別養護老人ホーム 光の森の丘

9月19日に敬老会が行われました。利用者様全員へ日頃の感謝を込めて郡山市からと施設からの記念品をお渡しいたしました。また、今年の長寿祝いを迎えられる方には施設長より賞状が授与されました。昼食のお膳は、赤飯、天ぷら、茶わん蒸し、三色和え、清汁（花麩・長葱）おやつは紅白まんじゅうでした。「まあ、おいそう。赤飯大好き。お饅頭二つも食べられるかしら?! 好物を食べたらまた長生きしちゃう!」と話され、笑顔で召し上がっていました。これからも、末永くお元気にお過ごしください。



デイサービスセンター 光の森

9月13日(火)から1週間、今年も恒例の敬老会が行われました。デイサービスにいらっしゃっている方の中に今年、年明け1月に100歳を迎える方がお2人も



いらっしゃいます。各曜日ごとに長年通っていただいている方を含め、賞状と贈り物の品を皆さんにお渡しすることが出来ました。

職員からお祝いの気持ちを込めて、劇「わらしべ長者」を各配役になりきって披露させていただきました。「今日は誰がこの役やるんだ?」「みんな本気だから面白いな。」と楽しんで頂けたようです。これから寒くなる季節、体調を崩さず皆様に来ていただきたいと思います。

介護老人保健施設 光の森

今年も感染対策を徹底し、各階フロアで行われました。賀寿の発表と表彰式では、今年度百寿(100歳)を迎えられる方が4名もいらっしゃいました! まわりの利用者の皆さんから「すごいね、おめでとう。」とお祝いの言葉と温かい拍手が贈られ、中にはお祝いの歌を披露して下さった方もおられました。敬老会特別メニューの抹茶塩まんとうと甘酒のおやつを味わっていただきました。利用者の皆さん、これからも健康で長生きして下さいね。



お料理教室

デイサービスセンター 光の森の丘

コロナ渦でお料理教室は開かれずにいましたが、今年は感染対策を徹底し、「カボチャの茶巾しぼり」を作りました。具材を個人分だけ渡して調理し、安心して楽しんでもらう空間を作りました。あんこを丸めてカボチャのペーストで包み、形を整えてハイ出来上がり。「昔は良く作ったよ」「カボチャの節がきたね」などと会話を楽しみながら、みなさん「自分で作ったのは美味しいなあ」と言って召し上っておりました。



秋のレクリエーション

光の森 通所リハビリテーション

月ごとに季節を感じるイベント週間を設定し、楽しみながら体力作りをしています。

10月は果物的あてゲーム（秋が旬の果物が描かれた的にボールを命中させて収穫する）や



収穫の秋 稲刈りゲーム等のレクリエーションを行いました。「おー、当たった!」「昔はいっぱい稲刈りしたんだ!」と、とても盛り上がり、「いろいろな楽しいゲームを考えるね」とおっしゃる利用者さんもおられました。これからもレクリエーションを楽しみに来ていただけるようにがんばります。

やってみっぺ（絵手紙制作）

デイサービスセンター 光の森

秋の「紅葉」・「南瓜」の2つの絵柄から選んで、それぞれに色を塗って頂き、次に1番伝えたいメッセージや好きな言葉を書いて頂きました。

皆さんの色使いや陰影のつけ方、普段伝えたい感謝の思い・メッセージなどの文章の構成。皆さんの観察眼のすごさと表現力の高さにとても感動しました。

今年の高齢者作品展に出品するので沢山の皆さまの目にとまり感動を呼び起こす事と思います。また、ご家族の皆様へ思いが伝わり、温かな秋の団欒のひとつを過ごしていただければと願っています。



おめでた福うさぎ

ケアハウス 光の森の家

10月にケアハウス光の森の家では「おめでた福うさぎ」の押絵制作を行いました。華やかな赤の土台に映える可愛らしいうさぎです。出来上がった作品は、一つひとつ個性があり、表情豊かなうさぎの押絵になりました。「みんな違う表情のうさぎで、世界に一つだけの作品だね!」「お部屋に飾るのが楽しみ!」と、みなさんにとっても楽しい時間になりました。

これから高齢者作品展もあるので、今年はどんな作品が出品されるか、職員もとても楽しみにしています。



秋の壁制作

デイサービスセンター 光の森の丘

秋と言ったら、食欲の秋、読書の秋、紅葉の秋、スポーツの秋。2022年はどのような秋にしよう?とスタッフが数ある秋の中から選んだものは、やはり“食欲の秋”。今年は、9月にぶどう、10月に柿とキノコの秋を皆さんで作りました。おりがみ、おはながみ、のり、



ボンド等で折ったり、ちぎったり、貼ったり指先をいっぱい使い、脳を活性化させて制作に取り組みました。窓に飾ったのを見て、「ブドウ食べたいな」「柿はもう食べられるの?」「キノコ汁はお昼に出てくるかしら?」と来所時から秋を楽しんでいただいています。

行事予定

★施設により内容が異なります。

12月

クリスマス会
大晦日



1月

初詣
書初め
新年会
団子さし



2月

豆まき
節分
居酒屋



新職員紹介

【老健 光の森】

● 古張 裕子



編集後記

日増しに寒くなり、温かい物が恋しい季節ですね。今年の冬はインフルエンザとコロナウイルスの同時流行などと言われていますが、噂であってほしいと願います。さて、年内最後の福老便りになりました。今年も大変お世話になりました。体調に気を付け、元気に年を越しましょう! みなさんよいお年をお迎えください。

編集委員紹介

- ・吉田 智美(老健)
- ・池内 麻紀(老健)
- ・小野寺 愛(特養)
- ・佐久間由紀子(DS光の森の丘)
- ・佐藤 美穂(ケアハウス)
- ・川崎 守(DS光の森)
- ・早坂 啓子(DS光の森)